



# はなさと

第 238 号  
2026/1/1

## 花餅づくり

今年も感染予防のため、紙粘土で花餅を作りました。本物のお餅で作った花餅のようになりました。それぞれに個性的に飾りました。



## 松飾り



松飾りを行いました。昔から飛騨地方ではお正月に松飾りを玄関に飾り、お客様をお迎えする習慣があるそうです。松の木には神様が宿るといわれ、めでたい木と

されており、その松の枝に、恵比寿、大黒、大判小判、千両箱、米俵、サイコロ、鯛など、色とりどりの縁起物を飾りました。

## お花レクリエーション

スタッフのご家族より手作りの水引飾りや、ドライフラワーを頂き、正月用のお花をそれぞれにアレンジしました。スタッフも手伝いながらそれぞれに素敵なフラワーアレンジメントができました。



## 壁紙作り

今年は午年です。更に六十年に一度の「丙午（ひのえうま）」の年です。各フロアには、職員と利用者様とで作成した干支の壁紙が掲示してあります。午年は「陽気」「情熱」「前進」「飛躍」といった、明るく力強いエネルギーに満ちた年とされています。

馬のように一直線に駆け抜けるイメージから、「挑戦」や「成功」、「出世運」とも結びつけられています。また、二〇二六年の干支は「丙午」。これは十干の「丙（ひのえ）」と十二支の「午（うま）」が組み合わさったもので、「火の陽気さ」と「午の勢い」が重なる、非常にエネルギーが上がる年とされています。まさに、情熱が燃え上がるような一年。新しい挑戦や、これまで温めてきた計画を実行に移すにはぴったりだそうですよ。



今後とも  
スタッフ一同よろしく  
お願い申し上げます。